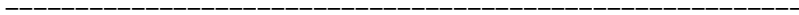




| 温カナ！news | 第2号 | 2024年4月30日 |



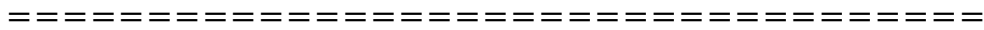
| 発行 | 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室



メールマガジン「温カナ！news」は、脱炭素社会の実現に向けて、脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、「かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー」が配信しています。

※令和6年3月まで配信した「エコ10だより」は、令和6年4月から名称を「温カナ！news」に変更しました。

地球温暖化防止（脱炭素）に関する情報を広く発信します。



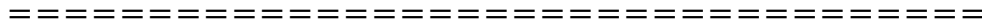
☆ 目 次

■ ニュース・イベント情報

■ 神奈川県の環境教育に御支援いただきました！！

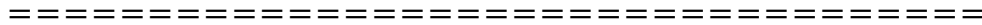
- ◇ 株式会社カネダ様
- ◇ JFEスチール株式会社様
- ◇ 積水ハウス株式会社様

■ お知らせ



■ ニュース・イベント情報

～県内を中心とした環境に関わる情報を紹介します～



<ニュース>

◆ 環境省、令和6年度のベストナッジ賞コンテストを実施中

環境省では、ナッジ（英語 nudge：そっと後押しする）やブースト（英語 boost：ぐっと後押しする）を始めとする行動科学の知見を活用してライフスタイルの自発的な変革を創出する新たな政策手法を検証するとともに、平成30年度より、「ベストナッジ賞」コンテストを実施しています。

https://www.env.go.jp/press/press_03032.html

◆ 日本付近の大気中の二酸化炭素濃度、観測史上最高を更新

2023年の大気中の二酸化炭素濃度は、観測史上最高を更新しました。

最も早くから連続観測を行っている綾里（岩手県大船渡市）では、観測開始以来 36 年連続で記録更新を続けています。気象庁は、二酸化炭素濃度の監視のため、陸上の 3 地点のほか、北西太平洋域を海洋気象観測船で、北西太平洋上空 6 km 付近を航空機で観測しています。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2403/29a/2024co2.html>

◆国土交通省、世界で初めて藻場による CO2 吸収量を推計

国土交通省は海上港湾航空技術研究所などと協働で、我が国の沿岸域における藻場面積の推計手法を開発しました。これに農林水産省が開発した藻場タイプ別の吸収係数を活用して CO2 吸収量を約 35 万トンと推計し国連へ報告しました。藻場による CO2 吸収量の推計は世界初です。

https://www.mlit.go.jp/report/press/port06_hh_000290.html

◆気象庁、大学生や専門家と気候変動についてディスカッションを実施

気象庁は、大学生や専門家を交えたディスカッションを行い、その様子をまとめた動画を、気象庁の YouTube チャンネルに掲載しました。

気候変動を「我が事」として多くの方に共感できる内容となっています。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2403/29b/kouenkai.html>

◆気候変動から人類を救う！「絶滅を選ぶな」と訴えた恐竜フランキー、初来日！

国連開発計画（UNDP）の恐竜キャラクター「フランキー」が初来日し、東京・大阪・京都・奈良にて、気候変動を食い止め、温室効果ガスの排出量正味ゼロの社会を実現するためのアクションを訴えてまわります。

<https://www.undp.org/ja/japan/news/dont-choose-extinction-campaign-in-japan>

◆横浜市、下水汚泥の肥料化に向けてリン回収施設が完成

横浜市は、安全な肥料原料として下水汚泥から回収したリンの肥料化の取組を進めており、今回、北部汚泥資源化センター内に建設したリンの回収施設が完成しました。今後は、下水再生リンを原料とした肥料を製造し、農業等への普及を推進するとともに、肥料の国産化・安定供給に貢献していく方針です。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kankyo/2023/0318_rinkaisyu.files/0002_20240315.pdf

◆小田急線全線など、100%再エネ由来電力による運行を開始

小田急グループは4月1日から、特急ロマンスカーを含む小田急線、箱根登山電車、箱根登山ケーブルカー、箱根ロープウェイ、江ノ電、大山ケーブルカーで、運行に使用するすべての電力について、実質的に再生可能エネルギー由来のもので運行を開始しました。

<https://www.odakyu.jp/news/b4fuqs000000y3x-att/b4fuqs000000y44.pdf>

◆2022年度の日本の温室効果ガス排出・吸収量について

2022年度の我が国の温室効果ガス排出・吸収量は、約10億8,500万トン（二酸化炭素（CO₂）換算、以下同じ。）で、2021年度比で2.3%（約2,510万トン）の減少、2013年度比では22.9%（約3億2,210万トン）の減少となりました。

https://www.env.go.jp/press/press_03046.html

◆地球環境戦略研究機関（IGES）、「1.5°Cロードマップ - 脱炭素でチャンスをつかむ。未来をつくる。」を発表

IGESは、脱炭素に取り組む際の企業の指針となることを目指したロードマップ「1.5°Cロードマップ-脱炭素でチャンスをつかむ。未来をつくる。」を発表しました。

<https://www.iges.or.jp/jp/news/20240403>

◆一般社団法人地域循環共生社会連携協会、「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）の補助事業者を公募

令和5年度（補正予算）及び令和6年度環境配慮行動普及促進事業費補助金及び、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）推進事業）に係る環境省からの交付決定を受け、当該事業の補助事業者を公募します。

https://rcespa.jp/offering/r05hosei_dekokatsu_koubo_01

◆環境省、「熱中症特別警戒アラート」等の運用を開始

環境省は「熱中症特別警戒アラート」の運用を開始します。この熱中症特別警戒アラートは、気温が特に著しく高くなることにより熱中症による重大な健康被害が生ずるおそれのある場合に環境大臣が発表するものです。

https://www.env.go.jp/press/press_03083.html

◆輸送大手のセンコー、ダブル連結大型トラックを 100 編成へ大幅拡大

センコーは 2024 年問題（運転手不足）や CO2 削減のため、現在 8 編成のダブル連結大型トラックを 100 編成へ拡大します。ダブル連結にすることにより CO2 排出量は約 3 割削減されます。

<https://www.senko.co.jp/jp/news/453/>

◆アシックス、リサイクル可能なランニングシューズを発売

アシックスは、シューズの構造や各部位の役割を検証し、材料を容易に分別してリサイクルできるランニングシューズを発売しました。同時に使用済みのシューズを回収する仕組みも行います。

<https://corp.asics.com/jp/press/article/2024-04-11>

<イベント>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主催者がイベントを中止にすることが考えられますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆GW スペシャル エコ イベント

日時：5月3日（水曜日・祝）10時～15時

※整理券配布：9時30分と12時（先着順一人2枚まで）

場所：川崎市高津区ノクティ2 11階 高津市民館内

主催：川崎市地球温暖化防止活動推進センター

https://www.cckawasaki.jp/kwccca/event/pdf/2023_05a.pdf

◆2024 ゴールデンウィーク特別企画「G 研究所公開」

日時：5月5日（日曜日・祝日）10時半～12時 14時～15時半

場所：研究所研修棟内の通用口

主催：埼玉県環境科学国際センター

<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/event/2024gw-event/20240505g.html>

◆世界的に注目されるペロブスカイト太陽電池とは

～開発者の宮坂教授に伺う～

日時：5月18日（土曜日）14時～16時30分

場所：オンライン開催

主催：NPO 法人太陽光発電所ネットワーク (PV-Net) ・ 神奈川地域交流会

<https://pvhodogaya.blog.jp/archives/24160473.html>

◆NEW 環境展/地球温暖化防止展

日時：5月22日（水曜日）～24日（金曜日）

10時～17時（最終日は16時まで）

場所：東京ビッグサイト

主催：日報ビジネス（株）

<https://www.n-expo.jp/>

◆2024 脱炭素フォーラム with SDGs

日時：5月22日（水曜日）～24日（金曜日）11時～11時45分

場所：東京ビッグサイト東4ホール内

主催：日報ビジネス（株）

https://www.n-expo.jp/forum_lecture.html

◆緑の祭典“かながわ未来の森づくり”2024 in さがみはら

日時：5月26日（日曜日）9時30分～15時

場所：木もれびの森（相模原市南区）

主催：神奈川県、相模原市、（公財）かながわトラストみどり財団

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/107709/chirashi.pdf>

◆海ごみゼロウィーク 2024

日時：5月30日（木曜日）～6月9日（日曜日）

場所：全国各地

主催：日本財団 海と日本プロジェクト

<https://uminohi.jp/umigomi/zeroweek/>

◆「自然と親しむ講座」分かりやすい樹木の見分け方・伝え方

日時：6月8日（土曜日）10時～12時

=====

■お知らせ

=====

■知ってる？温カナ！コーナー

「温カナ！コーナー」は「かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー」の愛称です。

「かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー」は、令和6年4月から愛称を「エコ BOX」から「温カナ！コーナー」に変更しました。

「温カナ！コーナー」は、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する窓口です。図書やDVD、環境測定器等の貸し出しも行ってしておりますので、どうぞお気軽に御利用ください。

【場所】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【電話】 045-321-7453 【FAX】 045-321-7454

【Eメール】 agendacorner@kccca.jp

【利用時間】 月曜日～土曜日 9時～18時（日曜、祝日、年末年始を除く）

【ホームページ】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

■バックナンバーの御案内

次のサイトより御覧いただけます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f360478/p833139.html>

■配信停止の御案内

配信を希望されない方は、当メール（agendacorner@kccca.jp）あてにご連絡ください。

※件名に必ず「配信停止希望」とご記載ください。

「「

「「 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室家庭グループ

「 ※本メールマガジンは、

「 かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー（温カナ！コーナー）が配信しています。

「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「